



# たのしい白岩小

郡山市立白岩小学校だより

令和6年度 第7号  
令和6年7月19日(金)  
文責：校長 佐藤 一彦



かつラッキー

「表現する子ども」「挑戦する子ども」をめざし、活動します！



1年生のあさがお



2年生のミニトマト



3年生のほうせんか

各学年のお野菜

1学期の間、児童が育ててきた花や野菜も順調に成長しています。鉢植えは、ご家庭に持ち帰りますので、観察やお世話をよろしくお願いします。



## 星に願いを！～七夕～

今年も全校児童がお星様に願い事を書き、1F掲示板に貼りだしました。それぞれ、素直な願いが書かれています。最も多かったのが「将来なりたい職業について」。次に「勉強がもっとできるようになること」(具体的に目指すテストの点数を書く児童もいました)。願いはさまざまですが、中には「家族の健康」「世界の平和」「温暖化ストップ」を願うなど自分以外の幸せを願う内容もあり、驚かされました。また、「おもしろい本にたくさん出会えますように」や「ユニコーンにのってみたい」など一人ひとりの個性が表れていますので、来校の際は、ぜひご覧下さい。



**1学期71日間、大変お世話になりました！**  
保護者の皆様には日頃より心温かく白岩小学校を見守って下さり、ありがとうございました。何かありましたら夏季休業中も学校にお声がけ下さい。  
終業式では、以下のことを児童にお話ししました。



校長先生は、今月、勉強会で青森県に出張してきました。その中で青森県のお医者さんのお話が印象に残りましたので紹介します。青森県の小学校では、お医者さんを学校にお呼びして健康な生活についてのお話をしてもらうという「子どもたちの健康教育」に力を入れているそうです。それはなぜかという、青森県は日本の都道府県の中で最も平均寿命が短いという理由から力を入れ始めたそうです。では、どうすれば改善できるかという、「規則正しい生活をする」と「運動をすること」が大切だそうです。しかし、今の生活の影響は、すぐに現れるわけではなく、30年後から40年後に現れるそうです。だから子どものうちから規則正しい生活習慣を身につけることが大切なので、青森県では小学生から健康教育に力を入れているそうです。このお話、みなさんにも関係があります。青森県は平均寿命が都道府県の中で最下位でしたが、みなさんの住んでいる福島県は青森県の次に低い県(男性45位、女性46位)なのです。みなさん、明日から楽しみな夏休みがスタートしますが、「規則正しい生活」と「運動」を心がけ、思い出に残る楽しい夏休みにして下さい。特に、6年生の7名は小学校最後の夏休みです。充実した休みにして下さいね。

今年の夏休みは4年に一度の世界的なイベント、オリンピック、パラリンピックがフランスのパリで開かれますね。そのようなイベントも楽しんで下さい。

最後に、今年の夏休みは8月25日までの37日間です。校長先生とみなさんとの約束です。規則正しく、思い出に残る夏休みを過ごし、8月26日、45名全員で大きな声であいさつをかわしましょうね。

